

市長定例会見

2023年1月27日

今日お伝えしたいこと

1. 新型コロナウイルス感染症対策
2. 神戸登山プロジェクト始動！
3. 北区に新たな建設事務所を設置します
－ 2つの拠点でさらなる安全・安心を－
4. 新たな人材獲得戦略に関する懇話会の開催

新型コロナウイルス感染症対策

直近の陽性件数推移

※発表日基準で集計

		土	日	月	火	水	木	金	累計
直近	1/21~1/27	1月21日	1月22日	1月23日	1月24日	1月25日	1月26日	1月27日	
	感染者数	906	1,026	602	313	1,210	814	617	5,488
1週前	1/14~1/20	1月14日	1月15日	1月16日	1月17日	1月18日	1月19日	1月20日	
	感染者数	1,466	1,570	996	600	1,984	1,305	1,055	8,976
2週前	1/7~1/13	1月7日	1月8日	1月9日	1月10日	1月11日	1月12日	1月13日	
	感染者数	2,807	3,036	2,178	1,085	877	2,972	1,934	14,889

市内の医療提供体制と感染状況

現在、兵庫県は **フェーズV** です。

1/26 時点

神戸市の 現在の状況

確保病床の使用率

60% (259/433床)

重症者用病床の使用率

32% (17/53床)

(うち、重症者 **11%** (6/53床))

新規感染者 週感染者数

(人口10万人あたり)

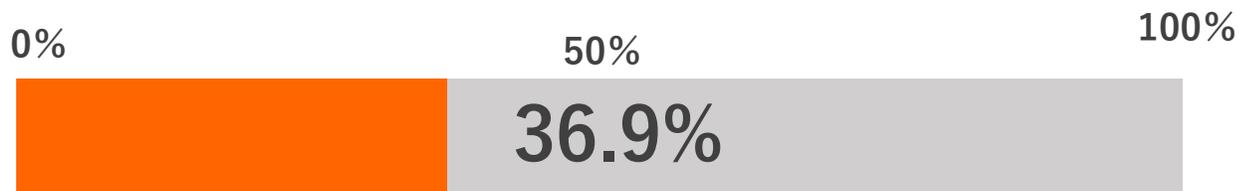
389.1人 (1/20~1/26)

ワクチン接種実績 (1/25 現在)

○オミクロン株対応ワクチンの接種実績

接種人数 **557,951人**

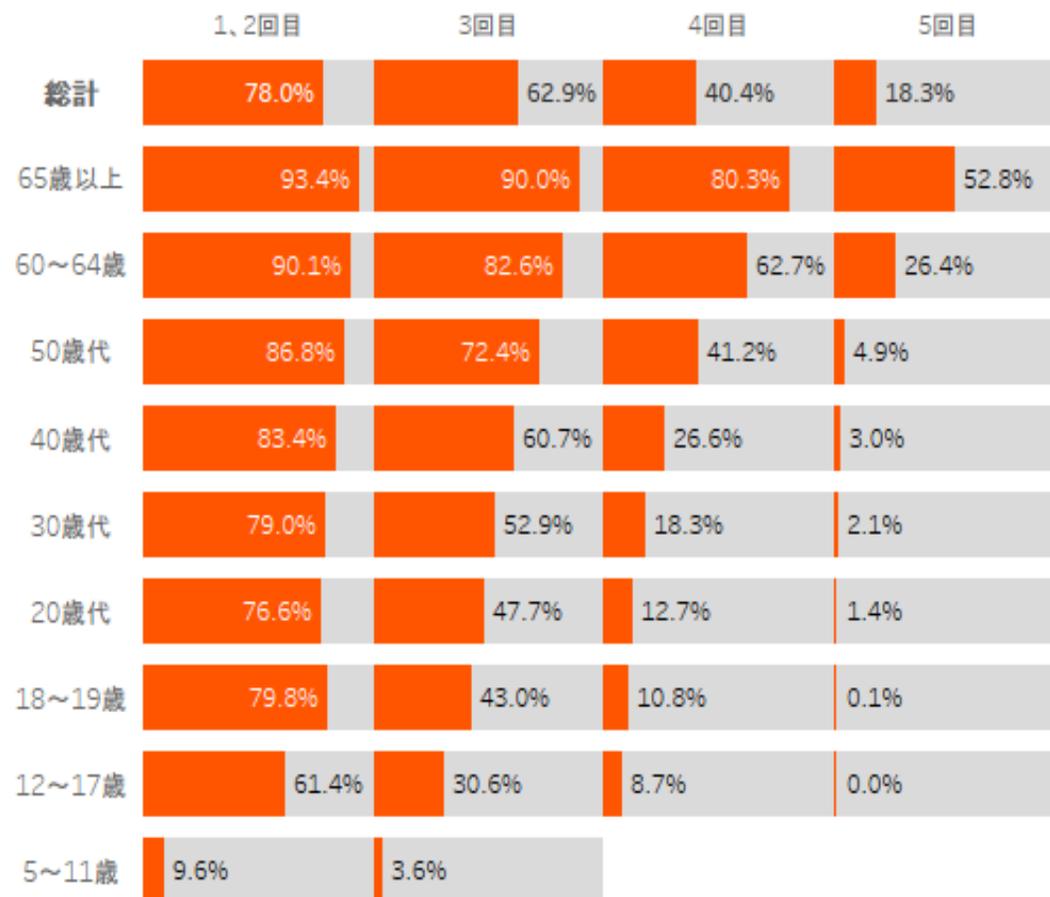
市人口 (1,511,361人中) に対する接種率



うち高齢者 (65歳以上・434,234人中) の接種人数

282,458人 (接種率 65.0%)

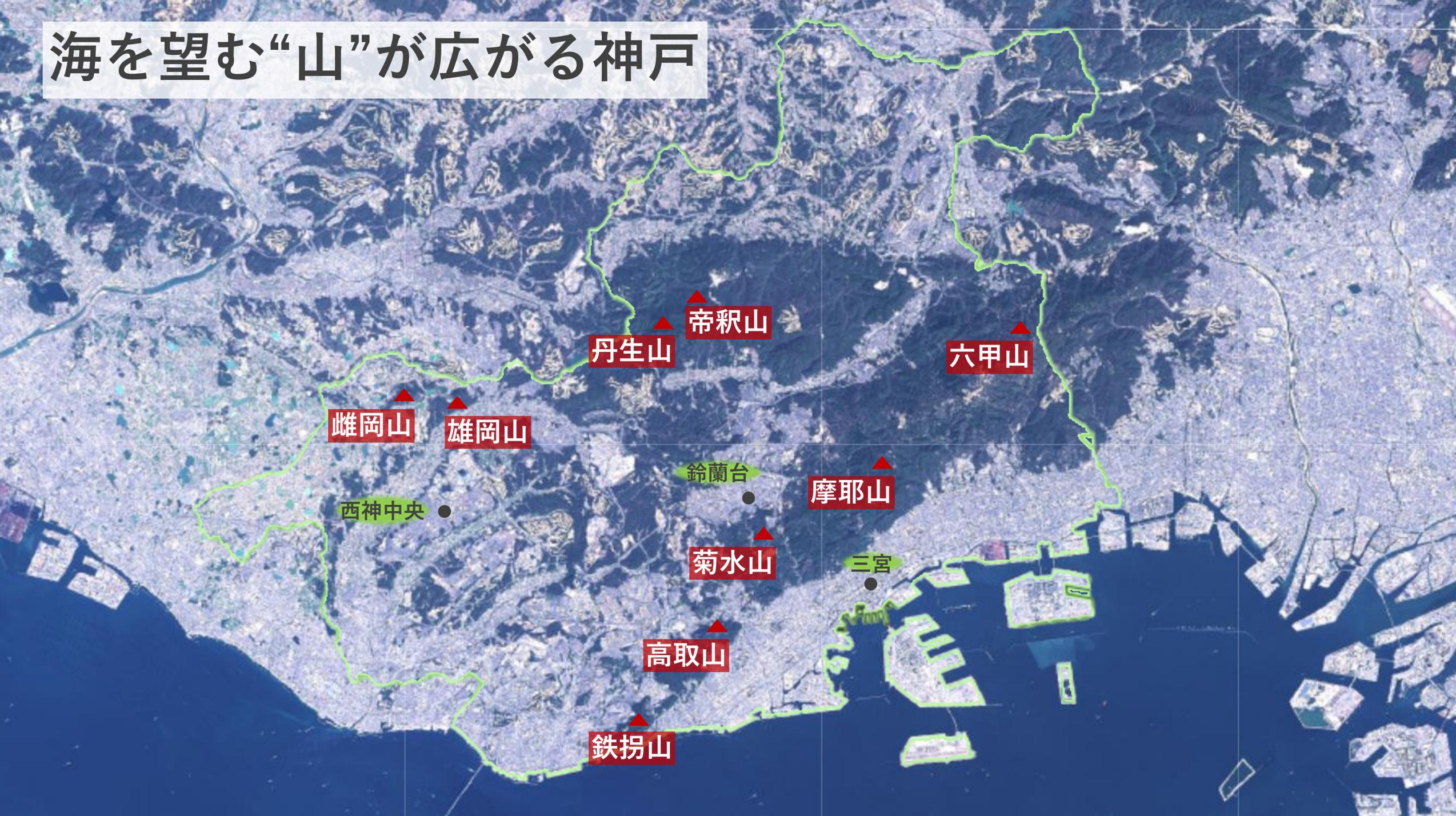
○1～5回目接種率



※従来株対応ワクチン(1価)及びオミクロン株対応ワクチン(2価)の接種実績に対する接種率

神戸登山プロジェクト 始動！

海を望む“山”が広がる神戸



雌岡山

雄岡山

丹生山

帝釈山

六甲山

西神中央

鈴蘭台

摩耶山

菊水山

三宮

高取山

鉄拐山

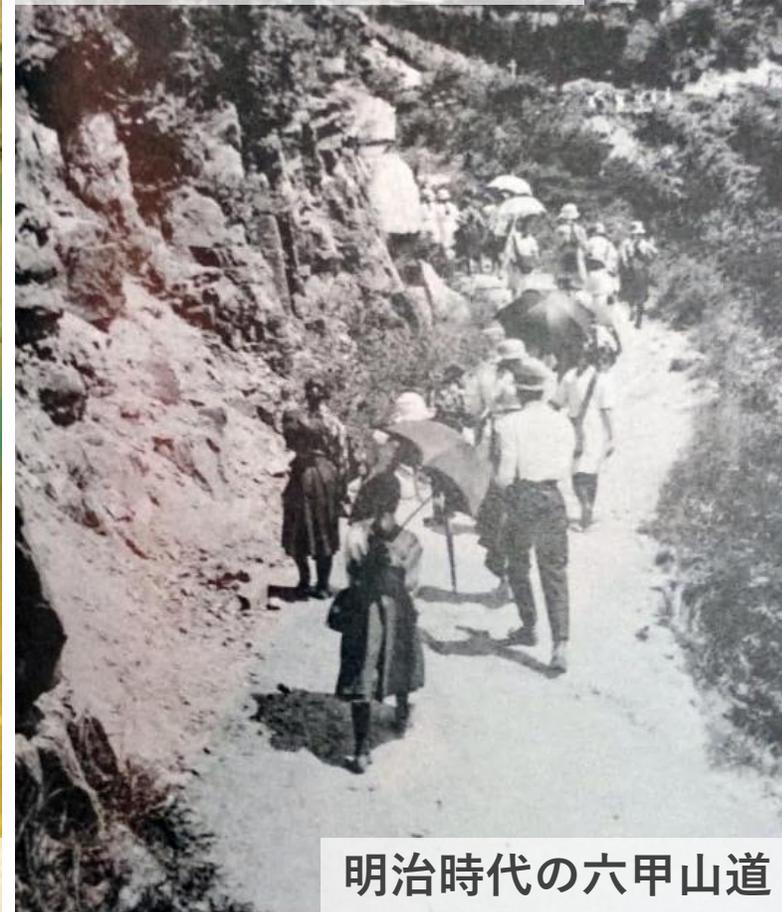
古くから親しまれる神戸の山

平安時代、京都から「布引の滝」の物見に来た貴族



『伊勢物語』の布引の滝

近代登山の発祥
六甲山を登山する欧米人



明治時代の六甲山道

神戸に根付く登山文化

早朝登山を日課とする『毎日登山』



毎日登山発祥の地の碑

大正時代から親しまれている『六甲全山縦走』



六甲全山縦走大会の様子

現状の課題



神戸の歴史・資産を磨き上げ、
新たな観光戦略「神戸登山プロジェクト」を始動

神戸登山の新たな玄関口

JR新神戸駅舎内に登山拠点を新設

登山情報の案内、登山グッズのレンタルなど実用機能を完備



(写真はイメージ)

初心者でも気軽に登山

登山者の新たな休憩スポット

○登山道の休憩キャビン



○山麓周辺の登山サポート店

(トイレや休憩を受け入れてくれる店舗を指定)



飲食店・銭湯・コンビニ等を想定

(写真はイメージ)

山の新たな魅力を創出

アウトドアスポーツの導入

つくはら湖を活用したアクティビティを検討



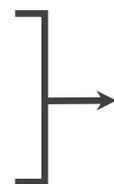
(写真はイメージ)



歩きやすい登山道

○登山道メンテナンス

- ・ 民間活力による整備の更なる拡大
- ・ 企業の参画による新たな整備



よりスピーディーな
メンテナンスへ

○案内板の整備

- ・ 既存案内板の更新（改修ペースアップ、多言語化）
- ・ デザイン統一
- ・ 二次元コード付き案内板の整備



(写真はイメージ)

安全安心な山歩き – ICTの活用 –

登山用GPS地図アプリ“YAMAP”の活用

○ 登山道情報の収集

- ・ YAMAPへの投稿から道崩れなどタイムリーに情報収集
- ・ 収集した情報から整備へつなげる検証を実施

○ 道迷い・遭難の防止

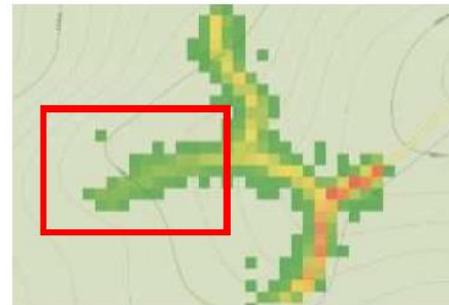
① 登山者の活動記録を分析

② 道迷いが発生する「分岐点」を特定

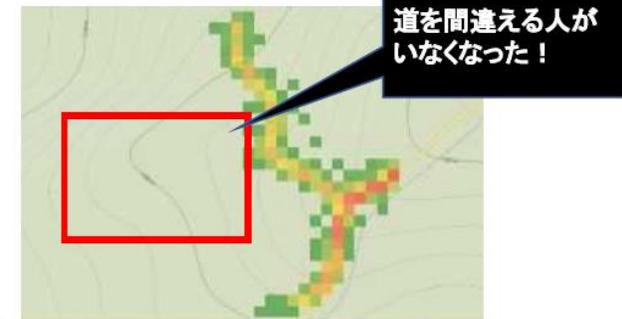
③ 道標や柵などを設置



標識設置前



標識設置後



© YAMAP Inc.

ヒートマップ例 (YAMAP提供)

安全安心な山歩き — 景観をまもる —

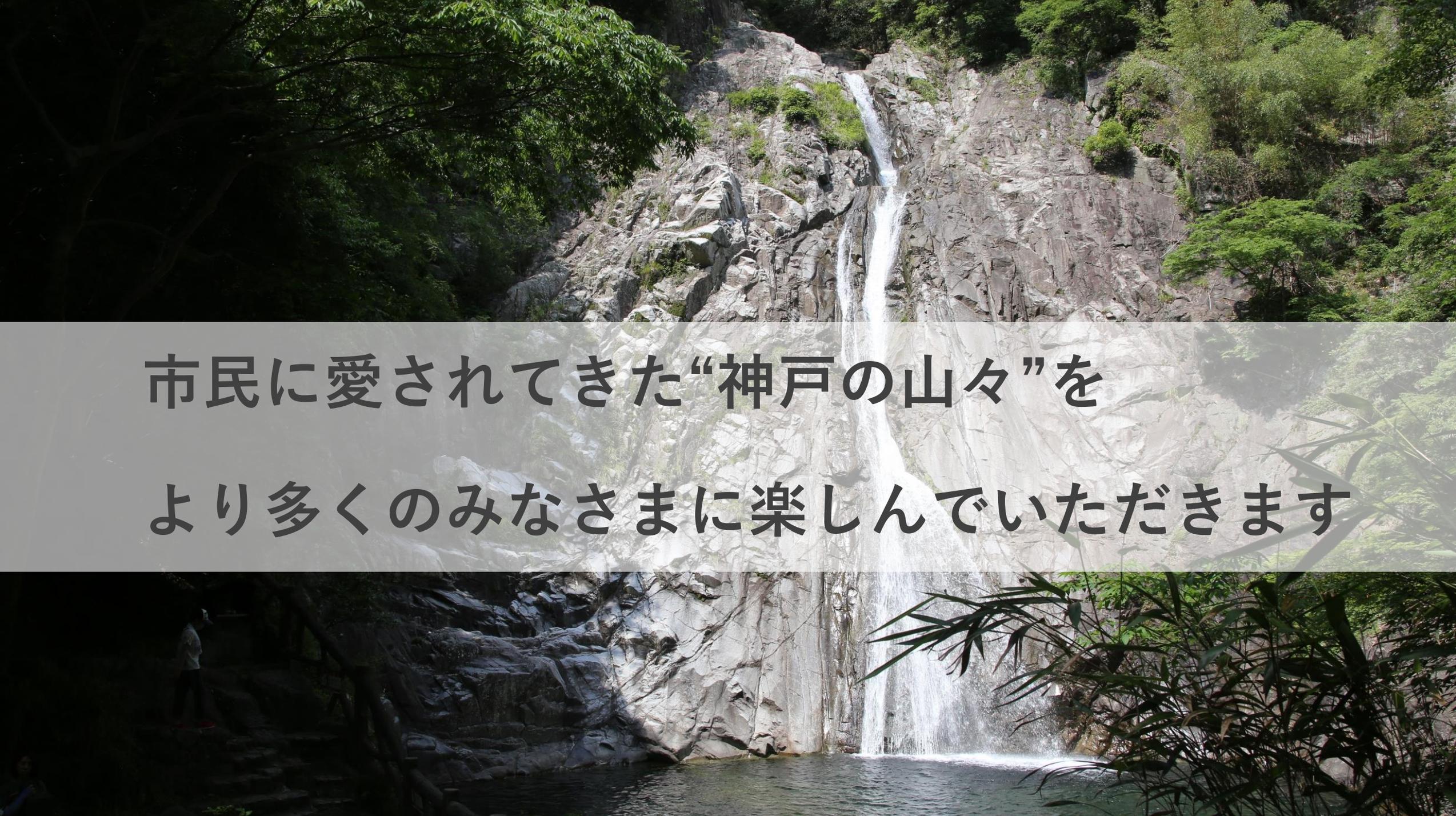
老朽危険等家屋への対策

主要登山道沿いに老朽危険等家屋が点在

- ・ 景観を阻害
- ・ 崩落等のおそれ



所有者へ
解体・撤去を積極的に働きかけ
(重点4地区(左記)の物件を中心に)



市民に愛されてきた“神戸の山々”を
より多くみなさまに楽しんでいただきます

ご意見をお寄せください

北区に新たな建設事務所を設置します

－ 2つの拠点でさらなる安全・安心を－

建設事務所の役割

道路・公園などの公共施設をつくり、維持すること



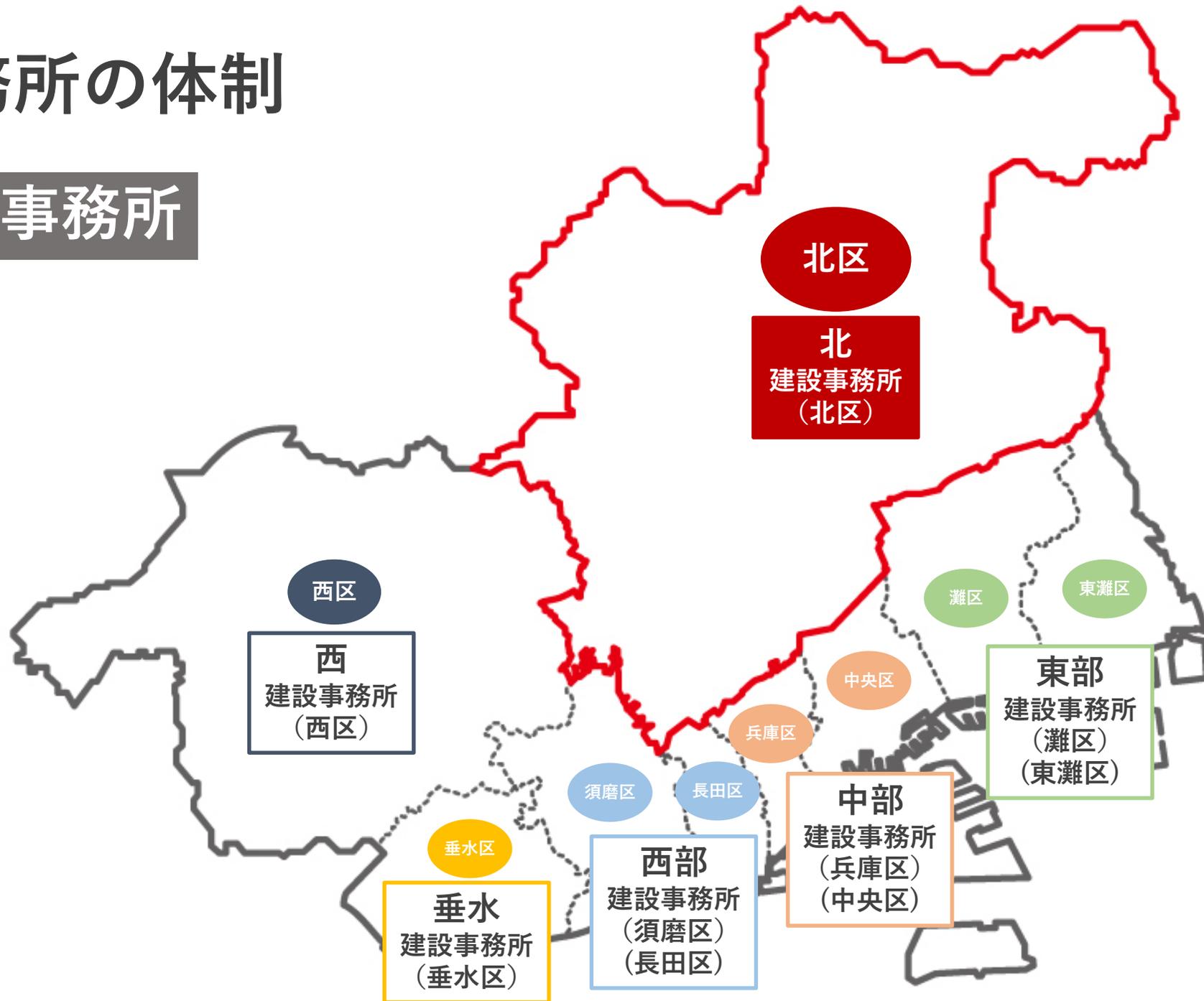
神戸市民の安全を提供



道路・公園の不具合など **全市で年間約18,000件**に対応

建設事務所の体制

市内6事務所



北建設事務所の課題

○面積が大きい ▶ 対応に時間がかかる



事務所ごとの管轄面積(km²)

全市の43.1%

東部 (東灘 灘)	中部 (中央 兵庫)	北 (北)		西部 (長田 須磨)	垂水 (垂水)	西 (西)	
		本区	北神				
67	44	240	95	145	40	28	138

○山地が多い ▶ 土砂災害のリスクが高い



神戸三田線

土砂災害（特別）警戒区域の指定箇所数 （2022年12月1日時点）

建設事務所	東部		中部		北	西部		垂水	西
	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西
土砂災害 警戒区域 <small>（イエローゾーン）</small>	136	174	156	122	857	186	307	211	208
土砂災害 特別警戒区域 <small>（レッドゾーン）</small>	41	54	75	57	428	60	131	95	112
合計	405		410		1,285	684		306	320

全市の約40%

※（全市）イエローゾーン：2,357箇所、レッドゾーン：1,053箇所 計3,410箇所

北区に2つの建設事務所を設置

新・北建設事務所 移転

(山田町下谷上)



※管轄エリアは区役所と同じ
双方連携をとって対応

2 建設事務所体制で期待される効果

○市民通報への対応の迅速化

○防災体制の強化

▶ **現場対応力の向上**



今後のスケジュール（予定）

2023年度～2024年度

設計

2025年度～2026年度

建築施工

2027年度

2 建設事務所

運営開始

市民の生活の安全・安心を守ります

新たな人材獲得戦略に関する懇話会の開催

新たな人材獲得戦略に関する懇話会

設置趣旨

- ・ 今後の採用活動の方向性について、さまざまな観点から所見をいただき、採用活動に活かしていく。

テーマ

- ・ 経験者採用のあり方
- ・ 公務職場におけるジョブ型雇用について

懇話会委員

朝比奈 一郎

青山社中株式会社代表（筆頭代表CEO） <座長>

太田 肇

同志社大学政策学部・同大学院総合政策科学研究科教授

加瀬澤 良年

株式会社ビズリーチ 社長室 特命プロデューサー

高原 剛

元 官房副長官補付内閣審議官兼デジタル田園都市国家構想実現会議事務局長

今後の予定

第1回：令和5年（2023年）2月 8日（水曜）

第2回：令和5年（2023年）3月13日（月曜）